

共命鳥(きめいちょう)みょうちょう 釋惟蓮

浄土には二つの頭を持つ鳥が生きている

と、お経には述べられている  
その昔、体は一つで頭が二つの鳥がいた。共なるいのちを生きているのだけれど、それぞれ考えや行動が違うのでいつもケンカしている。

ある時片方が相手を殺すことを考え実行したが、やがてつながつていることから自分も死んでしまった

まさに今対比される「経済かいのちか」。右か左か、男か女か…様ざまなところに表示れる「極化の真相を言い当てるすべれた電話

その共命鳥が浄土では生きていくということなのです

この前 昭和三十年代に作られた「世界は恐怖する 死の灰の正体」という映画をインターネットで見た。放射線の影響で生まれた二つの頭の魚を見て、共命鳥を思いだした。

浄土にはこういう生き物があることは  
こういう姿で生まれて来る存在

が本当について

それが生きれる世界が浄土ってことかと思つた

たとえどのような体であろうとも受け入れられ

生きることができる世界を創るということなのかもしれない  
これからの放射線に囲まれた日本の生活の中から

浄土がたちあらわれる  
そんなことを感じた

**36%の福島の子供達が甲状腺に異常増殖を持っており、医師達は暗闇の中にいる**

米国の定評あるニュースサイト「Business Insider」に立ち続けに、  
ふくしまの子どもたちの甲状腺検査結果に対する記事が掲載され、話題を呼んでいます。この記事を書いた

記者死に、いま、日本原子力ムラから、「福島の汚染は大したことない」という情報も載せろ、とメールが来ているそうです。(ふくしま集団疎開裁判ブログより)

数日前、私たちは福島県健康調査に基づいて「36%の福島の子供達が放射能のせいで、甲状腺に異常増殖をもっている」とレポートした。

私たちは、このことで「山下俊一氏の企み」について語ったオーストラリアのカルディコット医師にこの

検査が何を意味するのか尋ねてみた。カルディコット医師はこの検査の有効性を確認したあと、検査結果の緊急性を改めて強調した。

1. 子供の甲状腺に嚢腫や結節をみつけるのはとても珍しい。

2. 子供に見つかった異常増殖の数は非常に多い。

3. 普通ならこんなに早い時期

11年以内に異常発生は見つからない。多くの放射能にあたったと解釈して間違いない。

4. 日本の政府が言っていることから、この異常増殖がどういふものであるかを知ることが不可能だ。確かに甲状腺の嚢腫は比較的頻

繁に見られるが、しかし子供には珍しいことで、癌性の可能性があるため、医師たちはこの異常増殖について心配している。

なぜこのレポートが大々的に世間に知られていないのか? こう尋ねると、カルディコット医師は「日本政府は超音波検査の結果を小児甲状腺の専門家に知らせていない、メディアも放射線災害を無視して、世の

中を放射能に対して麻痺状態にしようとしている」と非難した。

カルディコット医師は「福島の子供に見られる高数値の甲状腺増殖はとても珍しい」と言っている——普通、放射能の影響は5年から70年にかけて見えてくる——海外の医療関係者もこの問題に取り組むべきだ、と。

「この情報は世の中に明らかにされるべきです。そして、海外の専門家に今すぐ助けを求めるべきです。超音波で見られる全ての病巣は生検(患部の一部を切り取って、顕微鏡などで調べる検査)されるべきなのに、実際されていない。そして、生検をしていない事は医療的に無責任な行為です。なぜなら、もしこの子どもたちに癌が発生していたら、治療なしでは死んでしまうからです。」

私たちはまた、アメリカ力甲状腺学会会長で、コロラド医学大学の内分泌科チーフのホーゲン医師とも話をしたが、彼はこの検査結果を聞いたことが全くなかった。

ホーゲン医師はカルディコットの見解に同意し、福島原発事故後にこれほどまでに多くの子どもたちに甲状腺の嚢腫や結節が見られることに驚き、この事実が世間にもっと広

く知られていない事実には驚きを示した。

また、彼は最近の超音波検査は敏感になってきているので、2センチ以内の嚢腫は生検されなくていいが、5ミリ以上の結節は生検される必要があるといった。

チエルノブイルの後、放射線物理学者は、子供たちが浴びた放射線量と甲状腺の結節と癌にかかった子どもたちの数から放射線の危険性を調べたとホーゲン医師は語った。チエルノブイルでは多くの子供達に結節がみられたが、福島では嚢腫が多くみられるので、「少し違う」と彼は言う。

「ニューヨーク科学アカデミー」は世界中で100万人近い人たちが1986年のチエルノブイル事故で浴びた放射線の結果死亡したと見積もっている。

ホーゲン医師は福島の放射線の危険性のデータや、チエルノブイルと福島の比較データは見たことがないという。また

「もし、アメリカで放射能災害が起きたら、このような情報はいくつかの場所で発表し、多くの人に知ってもらい、批評してもらいたいという、



広く情報が知られない限り、データを検討し、批評をすることは難しい」と述べた。

福島県は異常が見つかったことにも対しても、二年後まで再検査の必要はないとしている。以上

お手紙を出しました

関西電力取締役社長 八木 誠様

便利快適、豊かな財産：様々な矛盾や問題を抱えながらも、私たちが握りしめてしまったものを放すことは大変難しいことです。

自分から変わるこのできない私たちに、3・11原発事故は、自らあつてなくその「安全神話」を打ち砕き、それを手放すことを迫りました。日本の原発は一基を残し全て止まり、今、必要神話も壊れました。

原発を手放すことの難しさがどれほどのものであるか…。それは、目に見えない、臭わない、聞こえない、痛くない放射能に汚染された土地を、未来に危険があるということ、捨てることができないということと同じではないかと察することです。

これまで様々な利益をもたらした原子力発電が、価値を失くす、とともに大きな荷物になる、ということを受け入れることは大変に難しいことと思います。再稼働させたことの企業としての論理も当然のことであるかもしれません。しかし原発再稼働はあまりに危険ではないのでしょうか？

まだ福島第一原発の深刻な危機は続き、膨大な数の人々が被曝しています。その事故の原因も、対策も全く明らかになっていません。事故の収束のため、命を削る被曝労働を余儀なくされている多くの人たちがいます。チエルノブイルで強制避難区域となった放射能汚染地域に人々が暮らし、健康被害、ふるさとの喪失、未来への不安、人々の分断、暮らしの破壊など、

人々は計り知れない苦悩の中に置かれているのです。

そのような原発事故のもたらした状況を前に、再稼働はあまりに酷いことなのではないでしょうか？

関西電力の社会的責任は

「いつも安全に、安定した電気を供給すること」ということであると聞きました。これまでどんな時も電気を送ってくれて感謝します。社会的責任を全うしようとする貴社への感謝を表明します。

そこで今、もう半分の社会的責任を全うしていただくようお願いしたいのです。もちろん「安全に」ということです。地震の活動期となった日本で、もし原発事故が起きた場合、私たち人間ではどうすることもできない、未曾有の被害をもたらす発電方法です。

どちらもおろそかにすることができない、一つの社会的責任をまっとうする道は、原発再稼働ではないと言わざるを得ません。たとえ経営が難しくとも、危険な原子力発電への依存は捨てなければならぬのではないのでしょうか？

ゼロから、いえマイナスから、やり直すことはできません。そしてその決断は「いのちに対する貢献」として歴史に残るに違いありません。原発再稼働は止めて、新しいエネルギーを作ってください。

2012年4月26日 チェルノブイリ原発事故26年の日に  
いのちを奪う原発から、持続可能なエネルギーへの転換を願う一同

### 関西電力に抗議します

以前、大飯原発再稼働をしないように、お願いのお手紙を出しに来ました。でも再稼働されてしまいました。ですから今日はこのような形で抗議をさせていただきます。

私たちには罪があることを知りましょう。生きとし生けるものの命をもらって生かされながら当然の如く貪り、その声も聞かず、感謝もせず。感謝とは謝を感じる。謝とは、ありがとうではなく、謝ることなのです。

本当に本当にごめんなさい。そんな言葉は虚しく響く。私たちは多くの命を奪いました。多くの命が活き活き生きることを

奪って、かすめとることが、私達が快適に生きることでした。それに飽き足らず、私たちは多くの命の未来をも奪いました。それがどれくらい罪深いことなのか、私は未だ知ることができないでいます。知ることができないから、その上に罪を重ねようとするのでしょうか。

私たちはヒロシマナガサキを忘れました。核実験も、スリーマイルも、チェルノブイリも忘れました。いえその前に、何が起きているのか知ろうともしませんでした。そして福島が起きました。日本の国土の半分が核汚染。ベラルーシ以上の汚染地でも私たちは、血の涙を流しながら生きています。

福島を忘れたら 何が起きるのでしょうか！  
大飯原発再稼働はあきらめてください。おねがいします

7月13日 釋惟蓮

### 全国に広がる「かん」金行動

首相官邸前、関西電力前、環境省前……人々の抗議は止むことがない。はじりまでも始まりました。

姫路関電支店前

午後5時半～6時半くらい  
私も意志表示に行っている  
毎週そんな時間に姫路へ行くのは大変だし、抗議なんて辛い  
でも

生きるか死ぬかの瀬戸際だから私ではなく、ずっと犠牲にしてきた未知の人たち、そして未来の人々私たちの今が 人々の運命を左右する力を持っている  
その力は、使おうと使うまいと、使っていることになる

後世に残るこの世界最大の悲劇は 悪しき人の暴言や暴力ではなく、 善意の人の沈黙と無関心だ。』  
マーチン・ルーサー・キング

サイレントマジョリティーが原発を推進する大きな力となると聞く  
未知の人々、そして未来の人々の存在が私にはたらきかけて来る  
問いかけて来る  
私たちを知っているか？と  
あなたの遠くに、そして後に生きるものとして

あなたの犠牲になって生きている  
あなたの遺したすべてを受け継ぐ者として 順番を待っている

ちゃんとバトンを渡せるだろうか  
私は渡したいバトンを持っている  
だろうか

何が正しいのかは断言できない  
でもただ一つ分かっていることがある

これまでの私の生き方が今を作りだしたということ  
どう生きても自由  
結果を受けるだけだ

この結果は酷かった もうすでに  
酷い酷い歴史の中にいた  
創ってきた歴史の酷さにおののく  
歎いても歎いても足りない

厭離穢土

だから、これまでとちよつとは違った生き方をしたい  
まちがってもいいから  
これまでとは同じに生きたくない  
心配せずとも同じになんて生きれないのだけれども

なむあみだぶつ  
関電前で称えます  
欣求浄土  
なむあみだぶつ

## 灰の行進

自宅の土を持って、6月に福島

二本松から東京電力へ向かって歩きだした関久雄さんが、約一ヶ月後の7月16日東電に着いて、申し入れ書を出されました。その時の詩です。

### アオキや21

申し入れ書を読み上げた

私と 私の家族が  
どんな想いで喜らしたか  
なんで離れて暮らすのか  
辛い 悲しい日々なのに  
なんで原発、動きだす  
そんな この国のありようを  
私は歩いて訴えた

原発いらない、  
「ごじもを逃がせ」

ふと 目をあげると  
アオキ部長が 緊張した顔で  
みじろぎもせず 私を見ていた  
この人にも家族がいて  
家ではきこい お父さん  
家族を守るために

一生懸命働いてきたのだろ  
アオキさんに 私の思いは届くか  
な

アオキさんは 私の声を届けてく  
れるかな  
申し入れ書を  
卒業証書のように受け取る  
アオキ部長の指が  
震えていた

汚染土を 受け取ることは でき  
ませんが、お預かりいたします」

あなたにも 私にも  
大切な家族がいる  
その大切な家族を守るために  
でも、してはならないことは  
人の悲しみや痛みの上で  
「ご飯を食べること

気づいたら  
ここの道 歩きましょつよ  
明るいビンボーも 悪くないです  
よ

### 死の灰の行方」

受け取らないって言われたら  
どうするの？

目の前の机に  
土をバシッと置いて

ほら、土だ、けえしにきたぞ  
うけどつてくれろ  
おめさんが 放射能を取ってくれ  
たら いつでも引き取るぞ

言うが早いかさつと帰ってくる  
..はずでした

留さまの声を受け止めて  
汚染土はお預かりします」と  
若い経産省のお役人  
すると サキさんがこういった

これは15,000バケレルの  
船引実家のいろりの灰  
200年の団らんの火が消えまし  
た

マツモトさんがこう言った  
あのなあ 福島の人はなあ  
皆、この灰の中に暮らしておるで  
灰どうするか わからんが  
せめてなあ あんたらのな  
机の上に置いてなあ

灰をながめて仕事したら  
本気で仕事やれるかもしれんで

両手に灰をぶら下げた福田さん  
どこに運ぶのかな  
植え込みの陰？

第一原発？  
それとも 机の上



## 信金理事長の直球

「近いうち」の総選挙と希望につい  
て書こうと思ったが、筆が進まない。  
すると、間近のテレビに城南信用金  
庫の吉原毅(つよし)理事長(57)  
が現れ、「経団連の加盟企業は自分  
で原発を買い取って運営できるのか」  
と斬り込んだ。(9日、テレビ朝日  
「報道ステーション」)  
「そもそも、銀行が融資に応じるは  
ずがない。最後は国民負担と見越し  
て自分たちにできもしないこと(原

発継続)を提言する。それで『現実的』とは話がさかさま、無責任きわまりない」と齒に衣(きぬ)着せぬ名調子。何事も目配り気配りでモノが言いにくい当節まれに見る直球、それも、小兵とはいえ金融機関トップの公式発言だから、インパクトは大きかった。

テレビ朝によれば、番組に届いた反響は「よく言った」と「けしからん」が半々。人気番組での直言は、賛否を問わず、視聴者の心を波立てた。

吉原の「脱原発」は知る人ぞ知る。新聞・テレビにしばしば登場し、中部電力浜岡原発の廃炉を求める訴訟の原告団にも参加。金融機関にあるまじき逸脱、時流迎合の売名といぶかる向きもあるが、さにあらず。会って話してみれば、地域金融の伝統と経験に基づく確信という筋金が入っていた。

城南は預金量で全国の信金中2位。前身の城南信用組合は1945年、



東京都  
大田区  
で生まれ  
れた。城  
南は江

戸城の南。いまのNHKの朝ドラ「梅ちゃん先生」の世界だ。吉原自身、大田区生まれ。77年、慶大経済学部を卒業して入社。第3代理事長で、信用金庫業界のドンと仰がれた小原鉄五郎(おばらてつごろう)(1899~1989)に仕えた。

小原語録に「銀行に成り下がるな」がある。「信用金庫は地域を守って地域の人々の幸せに貢献する。利益第一の銀行とは違う」と小原は言った。高度成長の60年代、信用金庫も株式会社化(信金は協同組合だ)して銀行と合併せよという流れが強まった時、小原は反対の先頭に立つて食い止めた。

全国の信金を団結させ、「地域無視、人間不在、効率一辺倒の超資本主義は国を過つ」と説いた。その熱弁と行動力で、澄田智・大蔵省(現財務省)銀行局長(後の日本銀行総裁)や中山素平・日本興業銀行(現みずほ銀行)頭取を感嘆させた逸話は語りべきである。

その城南も常に小原精神を守ってきたわけではない。吉原は10年11月、利益至上主義と情実人事に流れて理事長を世襲した前2代のトップを理事会の多数決で解任し、実権

を握った。理事長は60歳定年、年収は支店長レベルの1200万円以下、世襲は論外、社用高級車廃止と定め直しての登板だ。

吉原の「脱原発」は、苦い体験を踏まえ、本来の伝統に帰ろうという実践の一環である。必要とあらば国策にも申す小原精神の継承である。

愛読書の一つがアダム・スミスの「国富論」。中に株式会社と協同組合の比較論がある。協同組合には組合員自治の規律があるが、株式会社の運営には怠慢と浪費がつきまとう。このくだりは英国東インド会社の乱脈を見ての加筆。今日に通じる観察と吉原は見る。

これでもかと噴き出す内外の「金融ムフ」不祥事、巨大株式会社の乱脈と、原発依存の産業体制はつながっている。資本主義の歴史的な曲がり角で「脱原発」の先頭に立ち、混乱に直球を投げ込んだ吉原の挑戦は、思いつきでも、便乗でも、政治道楽でもない。(敬称略)(毎日8/13)

何が本当で何が間違っているのか、さっぱりわからない今日この頃。幻想から現実へ、3・11以降の世界へ先に生まれ出た人椎名千恵子さんに会って、では自分はどう生きればいいのか、考えてみませんか?(案内)

### 椎名千恵子さんお話 要約

福島県の北宮城県の丸森町での自然農、薪を使った暮らしをしていました。山菜の季節には毎年生えて来る山で摘んで来て、胃の中が緑になるかと思うくらい食べて、畑ではつぼみ菜をついばんで、自分が人間なんだか鳥何だかわからないような気がしたり、直接周りの環境からのちをいただいて自分の命になって、いのちが巡る生き物としての暮らしでした。自分が止まったら何もかも止る、大変で、失敗するんだけど、それが経験となつて次はこうしよう、と心を前に運ぶことができる暮らしでした。ガンになったのを自然療法で治したりも。ゲストハウスや保存食作りに、子育て中のママさんや外国からも、いろんな人が体験に訪

### 聞えますか? 福島の声

かんしょ踊りに学ぶ

れたり、たまに一人芝居の講演に  
出かけたり。。

そんな暮らしが一気にやられ  
たんです。いのちをいただく山や  
畑が汚染され、薪を燃やせば小さ  
な原子炉となってしまう。それに  
気づくのは簡単なことではなかつ  
たんです。それでもそこを離れて福  
島へ。みんな温度差があつて。避難  
しない娘や孫のいる福島に住んで、  
正面からこの問題に向き合おうと、  
こどもたちを放射能から守る活動  
に入りました。動き始めた人たち  
と役割分担で測定、除染、知識普  
及、防護、避難というセクションに  
分かれて取り組んだ。(子どもを放  
射能から守る福島ネットワーク)  
福島の声が聞こえないと言われ  
て、経産省前市民のテントに行つて  
声をあげた。立ち上がり、そして  
座り込むというキャッチ「ピーで  
経済産業省の前で座り込み、そこ  
から福島の女たちが全国の女たち  
とつながつて、福島の抗議行動が  
波及力を持ち始めたんです。

この問題はこれをすれば解決す  
るといふようなことはなく、みん  
な思い思いのことをやつて行くし  
かない。それがあちらこちらから

出てきてモグラたたきのモグラの  
ように出てきて、力関係が出てき  
て次の局面が生れて、原発を無く  
す事の方に近寄つて行けるのかな  
あといつ思いで動いています。

エネルギー環境についての意  
見聴取会が全国で開かれて、福島  
でも先日あり、抽選で当たつて私  
も意見を言いに行きました。30人  
の意見はすべて原発ゼロ、熱い思い  
をそれぞれに語られました。初め  
からこういふことをしてくれてい  
たら、こんな悲劇は起きなかつたの  
にと悔しく思いつつ、なんとかま  
とめようと考えて会場へ行くこと  
あるうことが入り口に金属探知機  
があつた。市民がテロですか？誰を  
守るといふんですか？細野大臣が  
来ていたんです。考えていたことは  
吹っ飛んで、いのちのことを話しに  
来てるのに、



誰かを殺しに  
来てるんでは  
ないのに、この  
扱いはひどい  
と思わず言っ  
ていました。

5百人位の  
会場は、抽選

で入れない人もいるのに、席が空  
いているので、入れてほしい、入れ  
るべきだと騒然とした場面があつ  
たんですが、そのとき係りの人が  
「お客さん」と。ああ、これは政府  
ではなく代理店だと気づき尋ねる  
と、博報堂だと答えたそうです。二  
億八千万円で、電通と張り合つて  
落とした「仕事」なんです。代理店  
の仕事として、ガス抜き、整然と  
行われる全国プロジェクトだつた  
んですが、その中でも福島は溢れ  
る思いをぶつけ、ユーストリームで  
世界に流し、伝えていく機会にす  
るんです。意見発表が終わつても、  
抽選に漏れた人たちが意見を言  
わせてくれと、会場の人達がお願  
い言わせてあげてくれと声を上  
げてくれて、30分時間延長しまし  
た。こういう直接行動がないと何  
も変わつていかないんです。いいよ  
うにうまくいふことを言つて、問題をす  
り替え、なだめすかそうとするこ  
とに、私たちはごまかされなくて、  
とうとう告訴も行い、受理されま  
した。

その日もう一つ会があつて、山下  
俊一福島大学副学長のしている  
福島県健康管理調査の報告会へ

行つたんですが、甲状腺の異常が  
見つかつて、二年後まで再検査  
しないという調査です。報告会で  
は、この調査は子供の病気の治療  
のためではなく、福島がいかに安  
全であるかといふことを証明する  
ための検査なのだといふんです。  
堂々とそういうことを言うんです。  
そして、看護学生などにも頼んで、  
電話で、粉ミルクをミネラルウオー  
ターでといている人がいるけれど、  
その必要はありませんと個別指導  
もしています。ありえないです。

何事もなかったかのように、学校で  
も放射能副読本で教育をしよう  
とする。突然死も心臓の異状も起  
きているのに。すごいことになつて  
いるんです福島は。復興キャンペー  
ンはこどもたちを外へ駆り出して、  
犠牲にして。本当の復興ではない、  
私のふるさとでも、季節はずれの  
二万発の花火大会。嵐というグル  
ープも呼ばれていて、一体どんな  
お金が動いたのかと思います。市  
民感覚とは断絶した、代理店によ  
る利権がらみ。飯舘村の高線量地  
域でも、マスクをしている警察とし  
てない警察がいて、しているのは他  
県の警察、してないのは福島の警

察。ここは安全だと証明するため。除染をする人もゼネコンです。マッ子ポンプといっんです。ありえない矛盾が渦巻いている福島の苦悩です。脱原発の運動も、この福島の現状を知りつつ進めないとおかしなことになるのではと、全国に伝えに行っています。

そして今、鼻血、吐き気、腹痛、頭痛、粘膜の異常、アレルギー……。ごどもや大人も様々な症状が出ていて不安で、お医者さんに行っても放射能とは関係ないと言われてしまっんです。そのような箱口令が医師たちに出ているんです。お母さんのその不安が症状を起すと言われる。ある男性があまり喉がおかしくて、病院へ行き、甲状腺の検査をしたといっても、必要ないと医者に言われ、それでも放射能のことを口にしようとする。看護師に、それ以上言うて見てもらえないよと言われたり。私たちは東電や国の責任を

合わないんです。今も被爆し続けていて、しっかりとした医療にかからなければ。でもそれは自分たちで作らないとどうしようもないから立ち上げたんです。診療所建設。大変な妨害も受けるでしようがやるしかないんです。世界にも訴えに行きます。アメリカを15、16カ所話をして回ってきました。ごども皆さん親身になつて聞いてくれました。原発はアメリカの主導で日本に入れられ、戦争を準備するものとして長い間ごそりと準備された中での、原発問題だったんですね。私も無知でした。中には謝ってくれる人もいました。いやいや日本にもとんでもないのがいるわけで、犠牲を強いる1%と強いられる99%の問題で、国と国の問題ではなかつたんですね。診療所のおかげもたくさんいただいて、アメリカにも私たちと思いをつなぐ人たちがたくさんいました。 終

は東電や国の責任を  
追求して何とかさせ  
なければと一生懸命  
やっていますけど、間に

